

○資料提供：米国国立公文書館(National Archive)所蔵 ○企画・編集・制作・発行・著作©エムティ出版

《GHQ 指令シリーズ③映像資料編》

●米軍・GHQ 通信隊撮影【実録！映像記録】体系的集大成 ○収録時間≦約120時間≧

終戦直後と日本占領下の記録

全120巻すべて**上映権付**映像なので、**豊富な用途**！ ○各巻収録時間≦約60分≧

テーマ別①～⑩に分類 DVD-ROM 全120巻

○収録内容と期間：米国で放映された日本関連のプロパガンダ映像含む/1938年代～1945(昭和20)年8月終戦直後～朝鮮戦争含む1945(昭和29)年3月4日。「**端的な映像だけを切り取ることなく真実を究明する体系的映像の集大成!**」文章では史実を捻じ曲げることは容易に主張できるが、特に連続的な映像では、否定することは不可能である。

●占領政策の推移 米国主導によるGHQの複雑で不思議な動きを検証!

1、占領前期 **民主化政策が主体** 1945(昭和20)年8月、10月民主化五大改革指令 発令～47(昭和22)年頃。

2、占領後期 **政策の変化**⇨**反共政策が主体**となる。1948(昭和23)年～1952(昭和27)年。

※「朝鮮戦争の勃発」後 1950(昭和25)年8月10日 自衛隊の前身 武装組織「警察予備隊」が設置される。



この占領期約10年間の120時間に及ぶ「ノーカット」

フィルム16・35mm 映画の記録は、「**未来永劫、事実を**

持って当時の息吹を語る」貴重な資料となるでしょう。

◎全120巻揃い刊行記念・税込価格 1,421,000 円 本体価格 1,320,000 円(シリーズ別①～⑩分売可) ISBN978-4-89614-810-7